鈴峰中だより

令和３年１２月９日

第２１号

http://www.edu.city.suzuka.mie.jp/jhreiho

鈴鹿市立鈴峰中学校

12月5日　冬季廃品回収実施

穏やかな冬空の下、本年度２回目の廃品回収を実施することができました。事前のお手配や当日の回収等、中心となって活動していただいた保護者の皆様、全面的にご協力をいただいております地域の皆様、この度も本当にありがとうございました。学校教育の一環として、大人に引けを取らずに取り組むことができた鈴峰中生の皆さんもお疲れ様でした。収益は鈴峰中の教育活動に大切に使わせていただきます。

収益の総額につきましては、後日学校だよりでお知らせさせていただきます。

12月6日　第2回鈴峰中学校区拡大学校運営協議会開催

鈴峰中山本信一地域コーディネーターから全体に経過説明

中学校区５校の学校運営協議会委員の皆さんが一堂に会しての協議会が開かれました。第１回である昨年度は、各校代表４人の縮小開催だったので、５０人近くの委員の方々が揃うのは初めてでした。①学校行事②学習ボランティア③PTA 行事・環境整備④安全安心⑤ICT 教育　の５つの分科会と全体共有をし、助言者からは対面開催等への評価がありました。

生徒会から、１１月の小中交流コンサートの振り返りと、１２月９日に開く「子どもフォーラムれいほう」に向けての方針の表明や委員の皆さんへの呼びかけを行いました。

大人の会議の場で、生徒が堂々と発信することは素晴らしいというお声をいただきました。

教育支援課杉谷アドバイザーから助言

協議会の概要

〈生徒会からのメッセージ〉

・人権コンサートから多くを学んだ。その思いを大切に温かい学校、温かい地域を目指したい。そのために、地域の方から協力いただけると嬉しい。「子どもフォーラムれいほう」では校区の小学６年生と一緒に温かい街を作っていくにはどうすれば良いか考える。運営委員の方々にも来ていただき、アドバイスいただけるとありがたい。

〈分科会から〉

① ・中止や延期が相次ぐ中、取り組みに工夫が見られた。　・子供の姿を直接見ていただいて、ご意見をいただくことが重要　・「やらない」でなく「やれるよう工夫する」発想が必要

② まだマンツーマンの支援は難しい　・まちづくり協議会にも協力をいただきながら進めたい

③ 伐採樹木の捨て場所をどうしたらよいか　・環境整備等について継続していけるようなシステムができれば良い　・草や伐採樹木の特殊な回収方法について情報交換ができれば

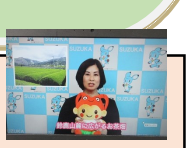
④ ・通学路の安全確保について行政にも働きかけをしている　・危険個所マップを作製した地区もある

⑤・ゲーム依存は大人でもある、勉強に気持ちが向くような魅力ある学習内容を期待している　・オンライン学習は、視力の低下、姿勢が悪くなるなどの心配がある

〈講　評〉

・対面で開催できたことが何より良かった。「家庭学習時間が短い」「ゲームの時間が長い」は鈴鹿市全体の課題であるが、学力平均は向上してきている。学習ボランティアの成果の一つと捉えることができると感じている。

12月1日　「市政記念日」国体弁当箱で「給食」



さすがのチームワークで手早く美しく配膳できました。箱の中のかきたま汁はどうやって食べたのかな？

早い夕暮れ　読書はいかが

１２月になり、図書館の前には本のツリーと向かい側には手書きの大きなもみの木が飾られています。そこに手書きのオーナメントが日々少しずつ増えて楽しいです。図書館に足を運んでみませんか。

〈１１月の学校公開デー〉
文化祭・合唱コンクールの様子を DVD で見ていただきました。早く直にご参観いただきたいです。お忙しい中ありがとうございました。